

ドイツ銀行、オープンなエンタープライズ向け Linux において SUSE との パートナーシップを強化

- ドイツ銀行は、数千台の SUSE Linux Enterprise および Red Hat Enterprise Linux サーバーのサポートを目的として、エンタープライズ向けソリューションである SUSE Liberty Linux の導入を決定しました。SUSE Liberty Linux は、多種多様なエンタープライズ Linux ディストリビューションの保守とサポートを提供します。
- この戦略的な動きは、エンタープライズ Linux インフラのセキュリティを維持しながら、お客様がご自身のペースでイノベーションを起こすという選択の重要性を裏付けるものです。

ルクセンブルグ - 2024年7月10日 - 革新的でオープンかつセキュアなエンタープライズグレードのソリューションで世界をリードする SUSE®（日本法人:SUSE ソフトウェアソリューションズジャパン株式会社）は本日、ヨーロッパに根ざし、グローバルなネットワークを持つドイツのトップ銀行であるドイツ銀行が、数千台の SUSE Linux Enterprise サーバーと Red Hat Enterprise Linux サーバーで構成されている同社のグローバル Linux 資産の保守およびサポートに SUSE Liberty Linux を採用したことを発表しました。SUSE Liberty Linux により、お客様は、Red Hat Enterprise Linux や CentOS など、あらゆるエンタープライズ Linux のさまざまなバージョンに対して、一つのベンダーから包括的な Linux エンタープライズサポートを受けることができます。

SUSE の Chief Revenue Officer（CRO）である Werner Knoblich は、次のように述べています。「お客様が自社のペースでイノベーションを進めるためには、混在するエンタープライズ Linux 資産に対する継続的なメンテナンスとサポートが必要です。SUSE と SUSE Liberty Linux を選択することで、ドイツ銀行をサポートし、ミッションクリティカルなエンタープライズ Linux に、選択肢と自由を提供できることをうれしく思います」

ドイツ銀行のコンピュータ・プロダクト・マネージャである Keith Anderson 氏は、次のように述べています。「当社のインフラはクリティカルであるため、混在する Linux 資産のセキュリティを徹底する必要があります。弊社は、革新的なオープンソースソリューションで長年にわたり SUSE との提携を結んできました。SUSE Liberty Linux によって、この強固な関係をさらに深めることができます」

SUSE Liberty Linux は、混在する Linux 資産のメンテナンスとサポートを 1 つのベンダーから手間なく行うことを可能にするエンタープライズソリューションです。ドイツ銀行のようなお客様は、エンタープライズ Linux のリリースを予測しながら、エンタープライズ向けのサポートサービスを受けることができます。SUSE Liberty Linux を利用することで、お

お客様は、エンタープライズ向けオープンソースの力を信じるパートナーとともに、不確実性から解放され、エンタープライズ Linux を管理できるようになります。

詳細については、[SUSE Liberty Linux の Web サイト](#)をご覧ください。

SUSE について

SUSE は、SUSE Linux Enterprise、Rancher、NeuVector など、革新的で信頼性が高く、セキュアなエンタープライズオープンソースソリューションのグローバルリーダーです。Fortune 500 企業の 60%以上が、ミッションクリティカルなワークロードの構築に SUSE を利用しており、データセンターからクラウド、エッジ、そしてその先に至るまで、SUSE はあらゆる場所でのイノベーションを可能にします。SUSE は、オープンソースに "オープン "を取り戻し、パートナーやコミュニティと協力して、お客様がイノベーションの課題に取り組むための俊敏性と、戦略やソリューションを進化させるための自由を提供します。詳細については、www.suse.com でご確認ください。

